



戒嚴令の夜

原作 ■ 五木寛之

山下耕作監督作品

7月5日(土)大公開!

ハチ公前 渋谷宝塚 TEL (461) 8779



ゴージャスなムードと設備を誇る

CLUB MAN HATTAN クラブ

マンハッタン

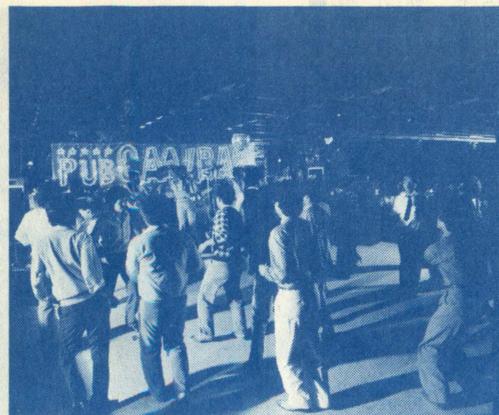
- 渋谷/道玄坂/新大宗ビルB1F
- TEL (462) 5501(代)

フレッシュな魅力が店内一杯の



CLUB COSMOS

- 渋谷/ハチ公広場前/大和銀行7F
- TEL (463) 0551~4



黒人ソウルバンド出演
飲んで踊れるヤングムードの

パブキャ!バー?

- 渋谷/ハチ公前/大外ビル6F
- TEL (463) 7266~7



戒厳令の夜

原作・五木寛之 山下耕作監督作品

■かいつ

五木寛之のミリオンセラー「戒厳令の夜」の映画化は、そのスケールの大きさと、作品の舞台であるラテン・アメリカの複雑な国情のために、これまでいくどか話題にあげられながら実現にいたらなかった。映画化権獲得から三年、コロンビア共和国の全面的ロケーション許可を得て、遂にその壁を破ることが出来た。「話題の大作」である。

舞台はヒトラーに略奪されたスペインの幻の画家パブロ・ロベスの百五十点の名画を求めて、九州、スペイン、パリ、戒厳令下のチリといった国々を舞台に、ミス터리・ロマンが壮大華麗に展開していく。国士・鳴海望洋にふんじて、はじめて老け役に挑む鶴田浩二。また、テレビ小説「こおろぎ橋」(TBSテレビ)から抜擢され、民芸の伊藤孝雄と初の全裸ラブシーンを熱演する'80年期待の超大型新人、ヒロインを演じる樋口可南子など、出演者の話題もいっっぱいの顔ぶれである。

監督には、「関の弥太っぺ」「総長賭博」など東映の一連の大作を手がけてきた超ベテランの山下耕作が、名カメラマン宮嶋義勇を得て、ダイナミックで華麗な演出を手がけている。南米コロンビアの古都カルタヘナに、九州阿蘇の草千里に、パリの空の下に、鮮烈なラテン・ロック(音楽・ジョー山中)にのせて、画面一杯のサスペンスとロマンで、一段と強く、観客を五木文学の世界へとひきずりこんでいく。

■ものがたり

九州博多、夜霧の中洲パル街、江間隆之は夢魔にさわれるように、古びた酒場に足を踏み入れる。そこで発見した少女の像——、それはすべての作品が失われてしまった、と信じられているまぼろしの画家、南米又エバグラナダのパブロ・ロベスの作品にまぎれもなかった。

かつて美術学者を志したが、学園闘争にかかわって刑を受け、いまは浮草のように暮らす隆之。彼はその一枚の絵によって再び学究の生活に戻ろうと、恩師秋沢敬之を訪ねる。だがロベスの名を耳にする、なぜか秋沢は狼狽し、怒り狂って隆之を追い返すのだった。しかも秋沢は、ひとり娘の冴子を残して謎の自殺を遂げてしまう。

フランス帰りの友人・伊崎から、ロベスの絵は占領下のパリで、ナチス・ドイツに略奪されたこと、画家自身もゆくえ不明となり、パトロンと同郷の令嬢、イザベルはアトリエで死体となって発見された



ことを聞き、隆之は冴子のためにも、まぼろしの少女像をめぐる真相を明らかにしようとして決意する。隆之は再び九州博多へ——、ロベスの絵を戦前にパリでみたというもと大陸浪人・鳴海望洋の門をたたいた。はたさていとも大望洋の少女像をロベスの作品だと断言して、「この絵の背後には血のにおいが立ちこめておる」とつぶやく。

望洋の登場でドラマは急転する。みずから西国の化物体敷のあるじと称する怪老人は、腹心のもと自衛隊レンジャー部隊教官・黒崎良平に命じて、ロベスの全作品がUボートで密かに日本に運ばれ、筑豊炭田の廃鉱に陰匿された事実を突きとめた。

敗戦直後、その廃鉱から少女像を盗み出したのは谷沢康吉(康美)。彼は闇からの脅迫者に追われて逃亡生活を送り、オカマに身をやつしていた。康美の証言から仕掛人の炭鉱成金・原島雄一郎を割り出した望洋は、それが戦後疑獄へとつながる、権力者たちの謀略であることを見ぬく。

いっぽう、又エバグラナダの文化省高官であり、イザベルの従姉であるバルデス夫人が来日して、ロベスの作品の返還をもとめた。事態を危ぶんだ原島は、政界のドン・原良介を動かして、望洋の探索を封じこめにかかると。虚々実々の渦中に、父親の遺書を読み真相を知った冴子が飛びこんでくる。

秋沢敬之助は、若き日に友人の水田秀雄と原島の依頼でロベスの絵を鑑定した。占領軍当局に訴え出たが、そのGHQ情報部の手で水田は惨殺され、秋沢は生涯このことを口外しないと誓わされたのだった。

望洋は奮然と起って、原島の一党に戦端をひらき、黒崎とその部下の柴崎勝利ら、レンジャーくずれの一隊を率いて、原島邸に乗りこみロベスの全作品を奪いかえし、返す刀で自衛隊に変装して「総理を囲む九州政・財界懇談会」に乱入。首相を人質にしてホテルに立てこもり、壮烈な爆死を遂げる。

隆之・冴子は、外道山人の長・鹿火隼人の土蔵にかくまわれる。奇しき運命のきずなは二人を霊と肉で固く結び、一糸まとわぬ愛の営みがそこで完成するのであった。ロベスの全作品は九州日田市から、大阿蘇の草千里を走り、球磨川の急流を下って有明海へ、山人海人によって運ばれ、恋人たちはニッポンを脱出していく。

バルデス夫人の手配した帆船で、はるかな大洋へむかう。カリブ海をよぎり、又エバグラナダの古都カルタヘナへ、ロベスの作品群は無事にその祖国へ送り届けられた。

■スタッフ

原作……………五木寛之
 企画……………株式会社ジャパド(新潮社刊)
 製作……………森敏男
 監督……………竹中労
 脚本……………若松孝二
 監……………夢野京太郎
 撮影……………佐々木守
 美術……………山下耕
 音楽……………宮嶋義勇
 録音……………竹中英太郎
 技術……………竹中太郎
 照明……………岡本健一
 美術……………下石坂典
 音楽……………ジョー山
 編集……………橋本敏
 助監督……………中本達雄
 撮影補佐……………古坂昭康
 実景……………井上修

■キャスト

鳴海望洋……………鶴田浩二
 江間隆之……………伊藤孝雄
 秋沢敬之助……………樋口可南子
 黒崎良平……………佐藤吾郎
 谷沢康吉(康美)……………伊吹吾郎
 盗掘のリーダー……………長門泰勇
 鹿火隼人……………殿山泰司
 原島雄一郎……………大木雄之助
 原良介……………伊藤雄之助
 柴垣勝利……………岩城滉一
 伊崎史郎……………常田富士夫
 藤乃……………東郷健
 エラ……………朝丘雪路
 久美子……………朝丘雪路
 老婆……………朝丘雪路
 彰四郎……………朝丘雪路
 水田秀雄……………朝丘雪路
 総理大臣……………朝丘雪路
 政府高官……………朝丘雪路
 幹事長……………朝丘雪路



ホステスさん募集中!!
 保証日給
7,000円 → 16,000円
 ●本指名料 2,500円 } 全額戻し
 ●場内指名 1,500円 }
 ※面接毎日 3時~8時 TEL(583)1101(代)

世界の社交場

 東京 赤坂